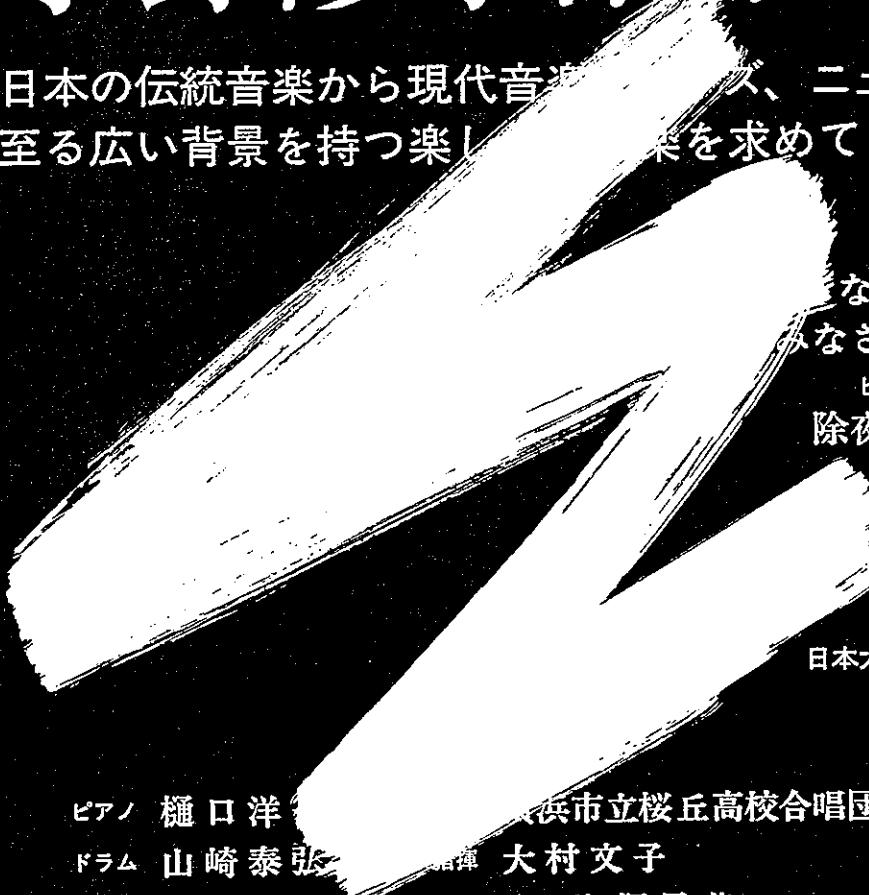


日本の作曲家シリーズVI

水野修孝作品の夕べ

日本の伝統音楽から現代音楽、クラシック、ニューミュージックに至る広い背景を持つ楽曲を求めて

- 
- 少年少女(女声)のための
「ホメロスの歌」全曲初演
 - ななホメロスたち
 - なさいお月さま 合唱版初演
 - ピアノ独奏とテープ操作による
除夜のためのエチュード
 - ピアノとジャズドラムによる
水晶宮
 - 十七絃、助奏十七絃、打楽器による
十七絃箏のエオリア
 - 日本大太鼓とティムパンニーのための
〈鼓動〉委嘱初演

ピアノ 樋口洋

ドラム 山崎泰弘

主奏十七絃箏 菊地悌子

助奏十七絃箏 宮本幸子

打楽器 有賀誠門

打楽器 林 英哲
(元 鬼太鼓座)

横浜市立桜丘高校合唱団

指揮 大村文子

ピアノ伴奏 片桐早苗

企画・構成 水野修孝

音響 内記忠敏

横浜市教育文化ホール

3月31日 6時30分開演

現代日本の優れた作品を紹介するため、毎年3月作曲家に新作とプロデュースを依頼して行う日本の作曲家シリーズ第6回の今年は千葉大学教授水野修孝さんにお願いしました。

色々なジャンルの音楽の手法を取り入れ、沈滞した現代の音楽に新しい生命を吹き込もうという水野さんの作品にご期待下さい。

■これまでの委嘱作品■

早川正昭シンフォニア、間宮芳生Fifer、末吉保雄コレスピンドансIV、八村義夫プレッシングフィールド、廣瀬董平チエロとピアノのためのヒストリー

申込方法

往復はがきに住所、氏名、年齢を記入して

〒231 横浜市中区万代町1-1

横浜市教育文化センター文化事業課へ

3月17日締切り(当日消印有効)

応募者多数の場合は抽選で500人御招待

中学生以上の方に限ります

問い合わせ／文化事業課 ☎045-671-3715

主催／横浜市教育文化センター